

産 業 厚 生 常 任 委 員 会 資 料

令 和 7 年 9 月 4 日

産 業 振 興 部

商 工 観 光 課

目 次

○令和6年度 指定管理者導入施設のモニタリング（業務の履行状況）について

実施施設一覧

■加東市産地形成等促進施設・道の駅とうじょう	1 ～ 6
■加東市内水面関連知識普及教育施設加東市アクア東条	7 ～ 11
■加東市やしろ鴨川の郷	12 ～ 17
■加東市滝野産業展示館 （滝野にぎわいプラザ）	18 ～ 21
■加東市滝野交流保養館 （滝野温泉ぽかぽ）	22 ～ 27
■加東アート館	28 ～ 33

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市産地形成等促進施設・道の駅とうじょう

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	トイレ改修工事により、従来より個室数が増え、混雑時にも快適に利用できるようになった。駐車場の使用について、満車対応時の看板設置や繁忙期の警備員配置を行うなど、サービスの向上に努めている。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	山田錦を使用したオリジナル商品の開発とともに新規仕入れ先を開拓し、山田錦を使用した商品の取り扱いを増やした。
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	Googleマップにおいて、MEQ対策（検索で上位表示を目指す対策）の活用やレジ業務をスムーズに行うためにバーコード決済の運用を開始した。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	ホームページや店頭掲示の更新に加え、Instagram公式アカウントで情報発信を行うなど、利用案内及び広報活動の工夫・改善を行っている。
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	旅行会社・バス会社等に、駐車場の事前予約を実施する等サービスの向上に取り組んでいる。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を發揮しているか	○	地元生産者の農産物の平時の直売に加え、すいか即売会やかぼちゃコンテストのイベントを実施するなど、地域活性化に貢献し、効用を發揮している。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	○	山田錦日和やはりちゅうの日へ出店している。
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	対応マニュアルの作成に加え、店内防犯強化のため、私服警備を実施し対応準備及び未然防止に努めている。
	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	勤務シフトに応じた部署ごとの連絡ノートによる指示や、施設全体や各部署での問題点を業務改善事項としてスタッフへ文書指導を行うなど、職員の資質や能力向上を図るための取り組みが行われている。

					る。
維持管理業務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	定期的な見回りを実施し、便器やウォシュレットの故障、個室ドア不具合発生時など、迅速な修繕対応を実施している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に行われている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	避難誘導の訓練を実施している。
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
			草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取組を行っているか	○	電気自動車用の充電機器を設置している。 家庭内ゴミ廃棄防止や利用者のマナー向上を訴えるPOPを設置している。 商品売り切り取組を増やし、廃棄率が削減されている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
売上（特産館）	46,700千円	45,800千円	○	対計画比 98.1% 対前年度比 101.5% 山田錦を使用したオリジナル商品の開発とともに新規仕入れ先の開拓に取り組むなど効果的な取組を行った。
売上（農産物）	48,370千円	48,057千円	○	対計画比 99.4% 対前年度比 103.3% 新規生産者の獲得により、果菜類の売上が向上した。 また、8月以降に発生した米不足による価格高騰の影響により米の売上が好調であった。
売上（コンビニ）	270,100千円	256,394千円	○	対計画比 94.9% 対前年度比 101.1% 利益率の高い新商品の陳列工夫等、効果的な取組を行い、前期実績を上回った。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	1,270千円	1,270千円	電気代高騰分
	利用料金	—	—	
	事業収入	379,900千円	364,895千円	売上等
	その他収入	2,870千円	1,413千円	雑収入等
	収入計（a）	384,040千円	367,578千円	
支 出	人件費	77,850千円	80,455千円	給料、手当等
	施設維持管理費	295,120千円	282,434千円	光熱水費、修繕費等
	事業費			減価償却費、広告宣伝費等
	その他 (公租公課など)	40千円	21千円	雑損失 ※法人税等含まず
	支出計（b）	373,010千円	362,910千円	
収 支	（a）－（b）	11,030千円	4,668千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容） で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	取扱商品の入れ替え、品揃えの強化等を行い、収益向上に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	持ち込みごみ禁止の呼びかけによるごみの削減、節電・節水に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	コンビニで不良品廃棄損の削減に継続的に努めている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市産地形成等促進施設・道の駅とうじょう
施 設 所 在 地	加東市南山1丁目5番地3
指 定 管 理 者	名 称 株式会社 夢街人とうじょう 代表者 代表取締役社長 住 所 加東市南山1丁目5番地3
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、 実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントし たうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた 考え方」を記載した。
担 当 課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

施設内は清掃が行き届いており、適切に管理されている。利用者アンケートの結果からもスタッフの顧客対応や、事業及び施設管理の内容について支持する声が大半であり、全体として良好な運営がなされている。

特産館は、加東市内及び近隣地域のイベントに出店した際に、関係者と情報交換を行い、山田錦を使用したオリジナル商品の開発とともに新規仕入れ先を開拓し、山田錦を使用した商品の取り扱いを増やした。また、山田錦の特A地区である強みを活かして山田錦を原料とした酒類販売を強化することで、酒類の売上は対前年度比108.1%と伸長した。

農産物直売所は、直売所売上の柱の一つであるいちごにおいて、新規生産者を1名増員したことで12月～3月の4か月間における果菜類の売上が前期比116.3%と伸長した。また、地元生産者団体コスモスの会の会員同士で協力し合い、生産場所から道の駅とうじょうに商品を配送する仕組みを整えたことで、商品の調達が容易になり販売機会のロスが大幅に減少し、売上が過去最高金額（1億1,378万円）となり、前期比102.5%と伸長した。

コンビニは、前期の売上データを参考に、利益率の高い商品を厳選して陳列するなど、売り逃しの少ない精度の高い売場作りに尽力した。また、賞味期限の近い商品に値引きシールを貼り、売り切る取り組みを増やしたことで廃棄率は前期より0.5%減少した。

引き続き、特産館、農産物直売所においては、新規仕入れ業者の開拓や生産者の獲得等により取扱商品の充実を願う。特に、農産物については、売り上げの核となるいちご、ぶどう、桃を加東市ブランドとして需要に対応できるよう商品確保に努めていただきたい。

利用者アンケートの結果、利用者の約28%が市内在住者であることから、当該施設が地元生産者と地域の顧客から支持されていることが分かる。

また、利用者アンケート結果から大阪府をはじめ県外在住者が約24%程度を占めており、施設満足項目についても地元特産品が豊富で安いという声が約52%を占めていることから、地場産品の流通を通じた地域活性化を実現している。

今後とも適切な指定管理業務を遂行していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

特産館、農産物直売所では、新規仕入れ業者の開拓や生産者の獲得等により取扱商品の充実を継続してほしい。

農産物については、売り上げの核となるいちご、ぶどう、桃を加東市ブランドとして需要に対応できるよう商品確保に努めていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによると、職員の接客態度や事業内容についての評価は良好であった。バスツアー受入時は旅行会社・バス会社等と事前に連携し、円滑な受入を実現している。

トイレ改修工事により、従来より個室数が増え、混雑時にも快適に利用できるようになった。また、繁忙期における駐車場への警備員の配置による駐車場の混雑による事故防止など、トラブルの未然防止にも努めており、適切な対応やサービスの向上に努めている。

利用者アンケートの改善点を踏まえ、引き続き関係機関と連携しながら、満足度が低い取り組みの改善を行いながら、運営いただきたい。

5 収支状況等について

特産館の売上は前期比 99.2%、農産物直売所の売上は前期比 100.4%、コンビニの売上は前期比 101.1%、全体で 100.5%と微増となっている。

最低賃金の上昇、物価高など厳しい経営環境が続いているが、今後も市場変化に対応した取組や事業の提案に取り組んでいただきたい。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市内水面関連知識普及教育施設加東市アクア東条

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか 利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○ ○	利用者からの意見は逐次検討して対応している。
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか 利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○ ○	かとうトリビューンなどを活用し、周知している。
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	学校等から要望があれば、解説するための人員を用意する等、サービスの向上に努めている。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	地元小中一貫校や高校生の見学、トライやるウィークの受入れに対応している。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	マニュアル化できている。
	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	毎月の連絡会議で必要に応じ研修等を実施している。
維 持 管 理 業 務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ対応している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ対応している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	毎月の連絡会議で必要に応じ研修等を実施している。
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ対応している。

			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
			草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの減量と節電・節水を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	5,000千円	5,000千円	
	利用料金			
	事業収入			
	その他収入			
	収入計（a）	5,000千円	5,000千円	
支 出	人件費	2,470千円	2,526千円	給料、手当等
	施設維持管理費	1,660千円	1,567千円	水道光熱費、修繕費等
	事業費	690千円	648千円	事務費等
	その他 (公租公課など)	180千円	258千円	雑費等
	支出計（b）	5,000千円	4,999千円	
収 支	（a）－（b）	0円	1千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容） で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	—	原則入館料は無料である。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	節電、節水に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	経費削減に努め、予算に基づいて事業を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市内水面関連知識普及教育施設加東市アクア東条
施 設 所 在 地	加東市黒谷 1 1 9 7 番地 2 3
指 定 管 理 者	名 称 兵庫県釣針協同組合 代表者 理事長 住 所 加東市吉井 7 3 1 番地 2
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	産業振興部 商工観光課 TEL 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

事業の遂行については、施設は清掃が行き届いており、適切に管理されている。

利用者数は14,728人と対前年度比96.8%となっている。水質、水槽等の管理状況も良好であり、利用者アンケート結果では、スタッフによる淡水魚の解説やえさやり体験が好評で、適切に運営ができています。

東条湖やおもちゃ王国を訪れた観光客のほか、近隣の学校や放課後等デイサービス、障害者等の福祉施設からの来館者、播州清水寺や朝光寺を訪れたサイクリスト等、様々な客層が利用する施設であるので、数少ない淡水魚の水族館として、今後も様々な客層の拡大に取り組みつつ、適切な指定管理業務を遂行していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

就学前の幼児から高齢者まで幅広い層が利用する施設であるので、今後も様々な客層を取り込めるよう本施設の周知に注力していただきたい。

自主事業として、市花火大会での有料スペースとしての貸館収入を検討願いたい。今後も、安定した施設運営のための事業の検討を進め加東市内水面関連知識普及教育施設加東市アクア東条としてのさらなる活性化を図っていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによる評価も好評であり、適切に事業が遂行できていると判断する。

5 収支状況等について

運営計画に基づき、適正に運営されている。

自主事業として、市花火大会での有料スペースとしての貸館収入を検討願いたい。今後も、安定した施設運営のための事業の検討を進め加東市内水面関連知識普及教育施設加東市アクア東条としてのさらなる活性化を図っていただきたい。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市やしろ鴨川の郷

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	利用者の要望を受けて、キャンプ場の開設期間を延長するとともに焚火の使用を可能にしたことで、サービスの向上に努めた。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	利用者の要望を受け本館に電子レンジなどを設置している。
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	閑散期である冬季の集客を図るため、イルミネーションイベントを実施している。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	ホームページ、SNS等での広報活動を継続している。
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策を実施している。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	市民が栽培した野菜（コメ、ニンニク等）を販売している。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	市民が参加するサークルへの貸館のほか市民が参加するグラウンドゴルフ大会を実施している。
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	消防訓練を実施している。
	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	AED講習を実施している。
維 持 管 理 業 務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	必要に応じ、適切に対応を行っている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	必要に応じ、適切に対応を行っている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	清掃業務	○	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。

			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練を実施している。
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	必要に応じ、適切に管理されている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
			草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	井戸水の活用による節水をしている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
施設利用者数	11,700人	11,794人	○	対計画比 100.8% 対前年度比 103.1% 施設利用者合計の計画が達成し、対前年度比でも利用者が回復した。
施設使用料	33,350千円	33,022千円	○	対計画比 99.0% 対前年度比 111.0% 8月に繁忙期においてトップ料金を設定するなど、料金を値上げしたことにより、収入増につながったが、計画施設使用料は未達であった。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
物販、グラウンドゴルフ運営事業	8,300千円	8,003千円	対計画比 96.4% 対前年度比 98.5% グラウンドゴルフの利用者が減少したため、減収した。

- ・「評価結果」欄には、上記の「評価」等と「総合コメント」を総合的に勘案して、「S・A・B・C」の評価結果を記入する。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	19,380千円	18,502千円	うち電気代高騰分 322千円
	利用料金	36,000千円	33,416千円	施設利用料
	事業収入		2,035千円	レストランからの賃料等
	その他収入	0千円	406千円	雑収入等
	自主事業収入	8,300千円	7,596千円	物品販売、グラウンドゴルフ 利用料金収入等
	収入計（a）	63,680千円	61,955千円	
支 出	人件費	31,397千円	31,981千円	給料、手当等
	施設維持管理費	12,200千円	10,648千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	9,433千円	9,349千円	消耗品費、通信運搬費等
	その他 (公租公課など)	2,350千円	3,014千円	法人税等含まず
	自主事業支出	7,883千円	9,610千円	人件費、水道光熱費、事業 費、租税公課等
	支出計（b）	63,263千円	64,602千円	
収 支	(a) - (b)	417千円	△2,647千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収 支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	△	最低賃金の改正などによる支出の増加により単年度赤字となっている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策を実施している。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	節水に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	簡易な修繕等は職員で対応している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市やしろ鴨川の郷
施 設 所 在 地	加東市上鴨川 1 0 6 1 番地 1 0 0
指 定 管 理 者	名 称 鴨川の郷協会 代表者 会長 住 所 加東市上鴨川 1 0 6 1 番地 1 0 0
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	産業振興部 商工観光課 電話 0 7 9 5 - 4 3 - 0 5 3 0 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

事業の遂行は適正であり、来場者からのアンケートも概ね好意的な結果となっている。顧客ニーズを踏まえて、キャンプ場の開設期間を延長するとともに焚火の使用を可能にした。

複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、あぐりぴあ、コテージやテニスコートの利用者数は回復傾向にあり、コロナ禍前の水準に戻りつつある。

また、施設の目的である地域活性化に向けて、イルミネーションイベント、市民が栽培した野菜の販売やグラウンドゴルフ等レジャーでの利活用を拡大し、継続的な利用促進を図っていただきたい。加えて、やしろ鴨川の郷の特徴・良さを更にPRし、継続的な利用促進を図っていただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

あぐりぴあ、コテージやテニスコートの利用者数は着実にコロナ禍前の利用水準近くまで回復してきている。閑散期の誘客強化や分散化に寄与する施策を期待する。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケート結果によると、職員の接客態度・事業内容の評価は概ね良好であった。

適切な施設管理とともに、利用者の満足度向上に努め、顧客ニーズを踏まえて、キャンプ場の開設期間の延長や焚火の使用を可能にした。また、本館に電子レンジを設置するなど利用者の要望を反映した。

5 収支状況等について

複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、あぐりぴあ、コテージやテニスコートの利用者数は回復傾向にあり、コロナ禍前の水準に戻りつつある。

一方で、物価高騰対策として繁忙期にトップ料金を設定するなど、8月1日から料金改定に着手したものの最低賃金の改正などによる支出の増加により、単年度赤字であった。

次年度は、新たな事業の提案により、収益を上げられるよう検討願い、経営の更なる安定化を図っていただきたい。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市滝野産業展示館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	マンホールカード、近本・辰己カードの配布場所、イベント開催場所として活用されている。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	地元野菜販売の取組を継続している。
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	観光協会の実施事業に施設を活用し来館者の増加に努めている。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	利用者アンケートでニーズを把握している。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	河高コスモスまつり、滝野南小学校校外学習、トライやるウィークや社高校インターン受入等に積極的に協力している。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	マニュアル化できている。
維持管理業務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し必要に応じ対応している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ速やかに対応している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	緊急時対応マニュアルに基づく職員研修を実施している。

外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ対応している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電に取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

- ・「評価結果」欄には、上記の「評価」等と「総合コメント」を総合的に勘案して、「S・A・B・C」の評価結果を記入する。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	792千円	792千円	
	利用料金			
	事業収入	3,660千円	3,660千円	賃貸管理収入
	その他収入	472千円	573千円	利息等雑収入
	収入計（a）	4,924千円	5,025千円	
支 出	人件費	2,676千円	2,633千円	賃金、賞与、法定福利費等
	施設維持管理費	1,824千円	1,747千円	光熱水費等
	事業費	27千円	26千円	事務費等
	その他 (公租公課など)	397千円	389千円	雑費等
	支出計（b）	4,924千円	4,795千円	
収 支	(a) - (b)	0千円	230千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	賃貸管理収入は滞りなく収入できている。観光協会の実施事業に施設を活用し来館者の増加に努め、収入増加のために物販の取り組みを継続している。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	可能な範囲で節電に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	職員複数人で他業務を兼務しながら効率的に運営している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市滝野産業展示館
施 設 所 在 地	加東市河高4028番地
指 定 管 理 者	名 称 一般社団法人 加東市観光協会 代表者 会長 住 所 加東市河高4028番地
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、 実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握し た。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントし たうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた 考え方」を記載した。
担 当 課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

利用者が安全で快適に使用できるよう、日々の管理と清掃を適切に実施している。地域住民の憩いの場、市民活動の場、観光客の拠点としてさらに利用されるような事業展開を今後も期待する。

2 今後の改善に向けた考え方

継続的にアンケート調査を実施し、施設利用者のニーズ把握に努め、野菜などの物販強化による施設の魅力向上に向けた検討を行うとともに、施設のさらなる有効活用と利用促進に向けた事業実施に取り組む必要がある。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適切に履行できている。

4 サービスの質について

清掃に対する不満の声ではなく、評価は良好であった。

施設利用者のニーズ把握に努め、施設のさらなる有効活用と利用促進に向けた事業実施に取り組んでいただきたい。

5 収支状況等について

運営計画に基づき、適正に運営されている。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市滝野交流保養館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目	必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	夏場を実施したため湯対応など、利用者の意見を適宜、サービスに反映している。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	予約（オンライン）販売を実施した。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	インフルエンサーやかとうトリビューンを活用している。
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	アンケートでニーズを把握している。
	—	市民参加・市民協働への取り組み	○	敷地内で市民も参加できるほかはマリシェを開催している。
	—	地域・関係機関等との連携	○	さいくるらんど感謝デー、はりちゅうの日等に協賛している。
維 持 管 理 業 務	○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	マニュアル化している。
	○	人材育成	○	救命救急の講習を実施している。
	○	建築物・設備の保守管理業務	○	定期的な点検しており、異常等がある場合には、市へ報告し、修繕している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	○	備品・什器の保守管理業務	○	適切に行われている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	清掃業務	○	適切に管理されている。
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	○	警備業務	○	障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	避難訓練、消防訓練を実施している。
	○	外構・植栽等管理業務	○	休館日等を利用し、適切に維持管理している。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	定期的な点検しており、異常等がある場合には、市へ報告し、修繕している。

			を行っているか)		繕している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	休館日等を利用し、適切に維持管理している。
			草刈や除草はされているか	○	休館日等を利用し、適切に維持管理している。
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電、節水に努めている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
入浴者数	144,000人	130,224人	○	対計画比 90.4% 対前年度比 103.4% 事業計画利用者数には届かなかったが、SNSを活用し、宣伝した結果、前期実績を上回った。
利用料金 (入浴料)	80,640千円	76,902千円	○	対計画比 95.4% 対前年度比 104.5% 計画利用料金には届かなかったが、前年と比較し、入浴者数が増加したことから前期実績を上回った。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
施設貸付収入 (食堂、整体、自販機、 マッサージ機 等)	4,320千円	4,203千円	対計画比 97.3% 対前年度比 86.1% テナント貸付により安定的な収入を確保できているが、電気自動車充電機の補助金が終了したことにより、前期実績を下回った。 テナント事業者と協働し、イベントを開催するなど、入浴者の増加に努めている。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	23,400千円	24,898千円	うち電気代高騰分 3,098千円 うち休業補償対応 2,000千円
	利用料金	80,640千円	76,902千円	入浴料
	事業収入	15,720千円	15,992千円	売店、テナント収入等
	その他収入	0円	813千円	雑収入等
	収入計（a）	119,760千円	118,605千円	
支 出	人件費	36,084千円	34,427千円	給料、手当等
	施設維持管理費	66,590千円	67,201千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	13,095千円	13,609千円	事務費、消耗品費等
	その他 (公租公課など)	3,750千円	3,500千円	雑費等
	支出計（b）	119,519千円	118,737千円	
収 支	（a）－（b）	241千円	△132千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容） で運営が行われているか	△	利用料金は予約（オンライン）販売やSNSを活用し前期実績を上回ったが、最低賃金の改正などによる支出の増加により単年度赤字となった。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	予約（オンライン）販売やSNSの活用による広告や宣伝等により、新規客の獲得に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	一部業務を委託するなど経費抑制に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	経費削減や節電、節水に努めている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市滝野交流保養館
施 設 所 在 地	加東市下滝野 1 2 8 3 番地 1
指 定 管 理 者	名 称 加東市ふるさと振興協会／一般社団法人加東市観光協会 代表者 会長 ／会長 住 所 加東市下滝野 1 2 8 3 番地 1／加東市河高 4 0 2 8 番地
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	産業振興部 商工観光課 TEL 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

事業の遂行については適切であり、利用者アンケートによる評価も概ね好評という結果であった。市民参加・市民協働への取り組みや地域・関係機関との連携も積極的にできており、加東市内外を問わず人々に愛されている施設となっている。

一方、入浴者数及び利用料金については、事業計画には届かなかったが、予約（オンライン）販売やSNSを活用し、前期実績（入浴者数：125,922人、利用料金：73,557千円）を上回った。引き続き、計画達成に向けて利用者数の増加に努め、単年度収支黒字につながるよう利用料金の確保に努めていただきたい。

また、テナント貸付により安定的な収入を確保できている。今後もテナント事業者と協働し、定期的にイベントを開催し、引き続き入浴者の増加に努めていただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

引き続き、市内外の利用者数の増加に資する施策を実行いただきたい。

また、令和6年度は単年度赤字であったが、令和7年度以降は単年度収支が黒字を達成できるよう、財務管理と経営改善に注力し、健全・安定な経営を実施していただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによると、職員の接客態度・施設内の管理などの評価は概ね好評であった。適切な施設管理とともに、利用者の満足度向上に努め、顧客ニーズを踏まえて、夏場にぬる湯対応や予約（オンライン）販売などの取組は評価できる。

地域・関係機関との連携も積極的にできており、加東市内外を問わず人々に愛されている施設となっている。引き続き、満足度の向上に努めていただきたい。

5 収支状況等について

収入増加につながるよう予約（オンライン）販売やSNSを活用し、広告や宣伝を行い、積極的に新規顧客の獲得に努めたことで入浴者数は前期実績を上回ったが、最低賃金の改定などによる支出の増加により、単年度赤字であった。

引き続き、利用者数の増加に努めていただき、単年度収支黒字につながるよう利用料金の確保に努めていただきたい。

テナント貸付により安定的な収入を確保できている。今後もテナント事業者と協働し、定期的にイベントを開催し、引き続き入浴者の増加に努めていただきたい。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東アート館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	物販品の充実や館内案内の強化等、施設管理やサービス内容に意見を適宜反映させている。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	物販品の充実に努めている。
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	ハロウィン、クリスマスや干支のトリックアートを期間限定で展示し、集客に努めている。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	ホームページ、SNS、新聞等での広報活動を継続している。
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	アプリ非対応機種のお客様にタブレットを貸し出し、楽しめるように工夫している。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	—	—
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	滝野中学校及び東条学園のトライやるウィークを受け入れた。
維 持 管 理 業 務	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	マニュアル化している。
	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	利用者がトリックARアートを楽しむ方法について教育、研修を実施した。
	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し必要に応じ対応している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。月次報告書で報告されている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	清掃業務	○	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれて	○	適切に管理されてい

			いるか		る。
警備業務	○		避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	避難誘導の研修を実施している。
外構・植栽等管理業務	○		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	管理責任範囲内を適切に管理されている。
			草刈や除草はされているか	○	管理責任範囲内を適切に管理されている。
環境への配慮	—		環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
施設利用者数	30,080人	31,442人 内訳 大人16,033人 小人 8,177人 未就学児 7,232人	○	対計画比 104.5% 対前年度比 135.7% 展示作品を充実させ、新規顧客やリピーターの確保に努めた結果、計画を達成した。
観覧料	9,290千円	8,646千円	○	対計画比 93.0% 対前年度比 138.5% 観覧料は、計画未達だが、対前年度比で138.5%増収した。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
物品販売 自販機販売	1,470千円	1,566千円	対計画比 106.5% 対前年度比 108.5% 土産品であるオリジナルグッズ(トリックアートボード)の充実や鉄道グッズの販売など物販品の充実に努め、計画を達成した。

- ・「評価結果」欄には、上記の「評価」等と「総合コメント」を総合的に勘案して、「S・A・B・C」の評価結果を記入する。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	480千円	0千円	電気代高騰分 480千円 精算により全額返還
	利用料金	9,290千円	8,646千円	アート館入館料
	事業収入	2,093千円	1,601千円	物品販売、自販機売上等
	その他収入	0千円	0千円	
	収入計（a）	11,863千円	10,247千円	
支 出	人件費	4,900千円	5,122千円	給料、手当等
	施設管理費	2,110千円	2,143千円	光熱水費、AR保守管理費等
	事業費	733千円	1,563千円	物品購入、広告宣伝費等
	その他 (公租公課など)	0円	0円	
	支出計（b）	7,743千円	8,828千円	
収 支	(a) - (b)	4,120千円	1,419千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	深海以外にSDGs関連の作品も扱うことで新規顧客獲得に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	可能な範囲で節電に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	経費削減に努めながら事業を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東アート館
施 設 所 在 地	加東市下滝野 1 2 6 9 番地 2
指 定 管 理 者	名 称 株式会社 アートレス 代表者 代表取締役社長 住 所 兵庫県姫路市玉手一丁目 1 番地 パレ・ロワイヤルⅡ 2 0 5
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

運営業務・施設維持管理ともに適切に履行できており、利用者アンケート結果からも、スタッフの対応が素晴らしいことの感想もあり概ね好評であった。

展示作品は、引き続き深海をコンセプトにしつつ、大阪・関西万博に関連してSDGs 関連の作品を展示し、「ひょうごフィールドパビリオン」の選定を受けるなど、事業を発展させながら、施設の露出を増やす努力を続けている。新規顧客及びリピーターの確保に努め、年間利用者は、目標30,080人に対し、104.5%の31,442人の結果になった。

トリックアートの展示以外にも、施設のオリジナルキャラクターの制作、市内事業者との協力関係の構築など、地域に根差すことを目的にした活動も評価できる。今後とも、展示作品の充実を図るとともに、利用者数を増加させる施策の実施を期待する。

2 今後の改善に向けた考え方

展示作品の内容等を市と協議し、トリックアートとARを駆使した展示作品の更なる充実を図るとともに、トリックアートの展示以外にも、施設のオリジナルキャラクターの制作、市内事業者との協力関係の構築など、地域に根差すことを目的にした活動を通じて、地域のにぎわいや芸術に触れあう機会を創出いただきたい。また、旅行会社等への積極的な営業活動や各種PR媒体による広報活動、また、周辺施設や近隣市町施設と連携し、加東市及び北播磨の観光中心地の役割を担うことにより、目標の年間3万人の利用客確保の継続及び収支均衡が達成できるように努めていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケート結果等により、スタッフの対応が丁寧で良いとの感想もあり概ね好評であった。

継続的にアンケート調査を実施し、利用者のニーズ把握に努め、今後とも利用者の声を業務に反映するよう期待する。

5 収支状況等について

展示作品の刷新による利用者拡大に努め、利用者数は目標人数を達成した。

物販の充実にも努め、自主事業収入は計画以上であり、経費削減に努めたことで、黒字となった。

新規顧客及びリピーターを確保するためには、展示作品の更新が必要である。健全な運営管理を念頭に置きながら、黒字経営となる工夫を期待する。